

自分をのばそう、自分がのばそう

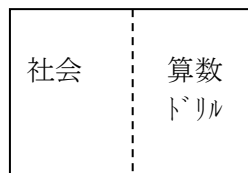
自主学習の仕方

(大事なことは力がつく方法を身につけることです)

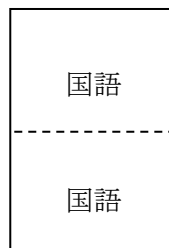
令和2年4月 5年生

1 家庭学習をする時間と場所を決める

- ・ 60分間取り組めるように開始時刻を決める (ノートは5mm方眼)
- ・ 集中して取り組める場所を決める



※横書き



※タテ書き

2 自主学習ノートの使い方を知る

- ①ていねいな文字で見やすく書く
- ②日付やドリルの番号を必ず書く
- ③算数・社会・理科はヨコ書きとする
- ④国語はタテ書きになるようノートの向きを変える
- ⑤最後に学習を振り返って、「振り返り」を書く

3 力がつく方法で自主学習に取り組む

②国語 ○漢字ドリル (じゅく語、短文)

- ・ 確実に読めるようにする
- ・ じゅく語の意味調べをする
- ・ 正しく書く練習をする
- ・ 書けるようになったかどうか自分でたしかめのテストをする
 - ・ 答えをよく見てまるつけをする
 - ・ まちがえたところをおぼえるまで練習する
 - ・ もう一度テスト・まるつけをして書けるかどうかたしかめる
 - ・ 1週間後にもう一度テストをして書ければ合格忘れているときにはそこでまた練習をすると力がつく

○新しい漢字を使って単文作り

○授業で学習したことをもう一度自分でまとめ直して、大事なポイントをはっきりさせる

○教科書のむずかしい言葉の意味しらべをする

○ミニ作文を書いて自分の考えをわかりやすく伝える (構成を考える)

○詩や俳句を視写したり、自分で考えて書いたりする

②算数 ○計算ドリルの使い方 (1ページにつき2回以上取り組む)

- ・ 自分の力でやってみる
- ・ 計算のあしあととは必ずのこす
- ・ まるつけをして、自分のできないところをはっきりさせる
- ・ まちがいは消さずに、正しいやり方を知る
- ・ まちがえた理由を言葉できちんと書く
- ・ 正しくできるかどうかもう一度やり直してまるつけをする

○自分問題を作って、といてみる

○教科書の問題をやり直し、授業のポイントを自分の言葉でまとめる

③社会 ○教科書をもとに授業をふりかえり、大事なポイントを自分の言葉でまとめ直す

○自分問題 (テスト予想問題など) を作って、といてみる

○インターネットなどから、さらに調べたことをまとめる

○新聞記事を読み、切りぬいてはり、感想を書く

○都道府県を覚える。(2学期から始まります)

④理科 ○教科書をもとに授業をふりかえり、大事なポイントを自分の言葉でまとめ直す

○自分問題 (テスト予想問題など) を作って、といてみる

○インターネットなどから、さらに調べたことをまとめる

○実験をした場合は、実験の目的・方法・予想・結果をまとめる

「自主学習の仕方」を道しるべに、進んで毎日続けよう。

1年後、自主学習ノートが何冊になることでしょう。